

緊急特集

正しい事務機屋

Ben House

TEL 079-222-5500

FAX 079-222-5501

あなたの会社が
補助金の対象かも!?

IT導入に補助金500億円

中小企業13万社対象

大規模「IT導入補助金」が
いよいよスタート!

すべての業務とつながるひろがる

基幹業務システム

奉行クラウド

奉行10

2018年度のIT導入補助金^{※1}はビッグチャンス!

バックオフィス業務の生産性向上を実現する奉行10シリーズと、新製品の奉行クラウドが補助金の対象になりました。OBCは、IT導入支援事業者^{※2}となり、全国の販売パートナーと共にITツールの導入によるお客様のバックオフィス業務の生産性向上を支援いたします。ぜひ、活用をご検討ください!

※1 平成29年度補正サービス等生産性向上IT導入支援事業

※2 IT導入支援事業者とは、中小企業・小規模事業者のみなさまの生産性向上のために、ITツールの提案・導入及びこれに要する各種申請等の手続きを代理で行う者として、事務局に採択された者を指します。

IT導入補助金とは?

ITツール(ソフトウェア、サービス等)を導入する経費の一部を補助することで、中小企業・小規模事業者等の生産性向上を図ることを目的とした制度です。

予算額 500億円

申込期間 <一次公募>2018年4月20日(金)~2018年6月4日(月) ※二次公募は6月以降の予定

対象者 日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業・小規模事業者等

対象製品 ソフトウェア、クラウドサービスなど

補助金額 対象製品の購入金額の2分の1。補助金の上限は50万円、下限は15万円

所管省庁 経済産業省(事務局:一般社団法人サービスデザイン推進協議会)

制度の詳細は、事務局のHP(<https://www.it-hojo.jp/>)を参照ください。

2018年3月29日時点の情報で執筆しております。奉行EXPRESSのWeb版にて、最新情報を更新してまいります。

知っておきたい! IT導入補助金4つの特徴

2018年度のIT導入補助金は、中小企業のなんと13万社を対象とした、予算額500億円の近年稀な大型補助金です。補助金を徹底活用するために、まずは制度の特徴を押さえておきましょう。

1 生産性向上や業務効率化のためのITツールの導入が可能です!

制度の目的は、中小企業・小規模事業者等の生産性向上の実現を図ることと定義されており、生産性向上や業務効率化のためのITツールの導入を補助する制度となっています。企業の業務を「フロント・ミドル業務」「バックオフィス業務」の大きく2つに分けて補助金の対象業務(※表1参照)を定義し、対象業務から2つ以上の機能を持ったITツールの導入に、補助金が交付される仕組みとなっています。対象業務の範囲はかなり広いので、自社の非効率な業務や課題を探し、補助金を活用して生産性を向上できる大きなチャンスとなります。

【表1】ITツールの対象業務と機能

フロント・ミドル業務	〈フロント〉顧客と対面し、注文を受けて売上を上げる機能。 〈ミドル〉原価・納期・在庫等を管理し、フロント業務を支える機能。 例:売上管理、発注・仕入管理、在庫管理など
バックオフィス業務	フロント・ミドル業務を支え、売上とコストをもとに利益を管理する機能。 例:予算統制、財務会計、管理会計、人事給与など

2 対象はなんと13万社! 1社あたり最大50万円の補助金が交付されます!

補助金の対象企業は、中小企業・小規模事業者となっており、約13万社という多くの企業が交付対象となります。

しかも、1社あたり最大50万円の補助金が交付されるため、コスト面や予算の問題で、業務のIT化による生産性向上を断念していた中小企業には、朗報の制度であると言えます。



今回の対象企業の条件であれば、日本企業の90%以上が中小企業であることを踏まえると、本誌をお読みのお客様も補助金の対象企業かもしれません。ぜひ、該当するかどうかをチェックしてみてください!

※対象企業の確認は、事務局のHP (<https://www.it-hojo.jp/>) を参照ください。

3 ソフトウェアから導入費用・保守サービスまでまとめて使える!

2018年度の補助金対象業務(※表1参照)に対応したITツール導入に関わる、ソフトウェアやサービス利用料(1年間)・導入費用・保守サービス費用など、すべてが補助金の対象になります。必要な費用をまるごと対象にできると、補助金額を最大限活用して、お得に生産性向上に取り組める制度となっています。



補助金対象の
奉行シリーズ

- 奉行クラウド 勘定奉行クラウド／給与奉行クラウド
- 奉行10シリーズ 勘定奉行10／給与奉行10／商蔵奉行10／オプション製品 など

※上記以外の、補助金対象の奉行シリーズに関してはお問い合わせください。

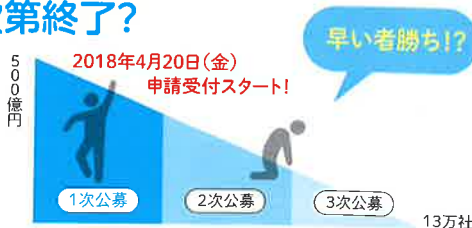
補助金対象の
OBCのサービス

訪問指導サービス／セットアップ／保守サービス

❗ 訪問指導や保守サービスは、ITツール本体とのセット導入でないと、補助金適用できません。

4 早めの活用がオススメ! 予算が無くなり次第終了?

補助金の一次公募期間は、2018年4月20日(金)から2018年6月4日(月)までです。大型の補助金にも関わらず、たった1カ月半しか期間がありません。二次公募も予定されていますが、審査は早い公募から実施され、予算消化型の制度であることも考えますと、お早めに活用を検討いただく方がベストだと考えられます。



このチャンスをぜひ活用して、バックオフィス業務の生産性UPと効率化を実現しましょう!

IT導入補助金の活用方法

IT導入補助金を活用して、生産性向上・業務効率化を実現しましょう! OBCと販売パートナーがお手伝いしますので、安心して補助金活用を進めていただけます。下記では、補助金活用のためのITツールの検討から交付までの全体像と、具体的な申請の進め方をご紹介します。

ITツールのご提案から申請・アフターフォローまで、 OBCと全国の販売パートナーがお手伝いします

OBCは、奉行シリーズの販売パートナー様と役割分担をして、お客様の補助金活用をご支援いたします。販売パートナー様がITツールのご提案や導入を行い、OBCが申請のお手伝いやアフターフォローを行います。



お客様が行う補助金活用の5つのステップ

お客様が補助金を申請し交付を受けるためには、主に5つのステップを踏んでいただきます。



お客様にオススメの補助金の使い道があります!
3つの業務から選べる“補助金活用プラン”をご確認ください!

経理業務

給与・総務業務

販売管理業務

次ページへ
GO!

お客様のニーズが多い奉行シリーズから厳選した、補助金活用

経理業務 補助金活用プラン

勘定奉行プラン

ベーシックプラン

財務会計システム

勘定奉行[®]10



経理・会計業務全体の生産性を向上する豊富な機能と使いやすさを備えた、業界No.1の会計システムです!

導入構成

- 勘定奉行 i10Bシステム
- 導入費用一式、保守

通常価格 500,000円 → 補助金額 250,000円 → **今なら実質 半額 250,000円**

財務会計システム

勘定奉行[®]クラウド

導入シェアNo.1の勘定奉行がクラウドになって新登場! 取引入力から自動化から幅広い会計業務まで対応できます!

新登場の SaaSモデル **NEW!**

導入構成

- 勘定奉行クラウド iAシステム
- 導入費用一式、保守

通常価格 350,000円 → 補助金額 175,000円 → **今なら実質 半額 175,000円**

勘定奉行+支払管理オプションプラン

2017年度 人気 No.1!

面倒な支払管理や消込業務が、かんたんにできるようになります!

支払予定管理から支払消込、仕訳伝票やFBデータ作成まで一連の支払業務がチェックだけの作業になります。

財務会計システム

勘定奉行[®]10

勘定奉行上で 全てできる!

仕訳/FBデータ



導入構成

- 勘定奉行 i10Bシステム
- 支払管理オプション
- 導入費用一式、保守

通常価格 958,000円 → 補助金額 479,000円 → **今なら実質 半額 479,000円**

おすすめセットプラン

勘定奉行+管理会計オプションプラン

手間のかかる月末の報告資料を自動作成できるようになります!

簡単かつ自由にレイアウト設計できるため、Excelで作成・加工していた自社独自の報告書を、ワンクリックで作成できるようになります。



導入構成

- 勘定奉行 i10Bシステム
- 管理会計オプション
- 導入費用一式、保守

通常価格 953,000円 → 補助金額 476,000円 → **今なら実質 半額 477,000円**

※合計金額は、定価・税抜金額の金額です。

※補助金額は、通常の金額の2分の1(1,000円未満切り捨て)で計算しており、おおよその金額です。

プランを一挙にご紹介します!

給与・総務業務 補助金活用プラン

給与奉行プラン

ベーシックプラン

給与計算システム

給与奉行[®]10



制度改正対応から、年間の給与業務・有休管理まで、トータルで解決できるシェアNo.1の給与計算システムです!

導入構成

- 給与奉行 i10Bシステム
- 導入費用一式、保守

通常価格 510,000円 → 補助金額 255,000円 → **今なら実質半額 255,000円**

給与計算システム

給与奉行[®]クラウド

導入シェアNo.1の給与奉行がクラウドになって新登場! 税率・制度改正時に自動アップデートし、常に正確な給与計算を自動化します!

新登場のSaaSモデル
NEW!

導入構成

- 給与奉行クラウド iAシステム
- 導入費用一式

通常価格 380,000円 → 補助金額 190,000円 → **今なら実質半額 190,000円**

給与奉行+給与明細電子化クラウドプラン

2017年度
人気
No.1!

給与明細書を電子化することで、毎月の明細書の配付業務がまるごとなくなります! 明細書を電子化してWeb上で閲覧、もしくはメールで配信することができます。明細配付業務を自動化でき、業務時間とコストを確実に削減できます。



導入構成

- 給与奉行 i10Bシステム
- 導入費用一式、保守
- 奉行Edge 給与明細電子化クラウド(30名利用)

通常価格 583,000円 → 補助金額 291,000円 → **今なら実質半額 292,000円**

おすすめセットプラン

給与奉行+勤怠管理クラウドプラン

注目度
No.1!

勤怠情報を給与計算に連携できるため、勤怠情報の入力作業がなくなります! 従業員がどこからでも打刻・申請・承認ができるようになります。承認・確定した勤怠情報は自動集計され、給与奉行に連携するため、給与の勤怠情報入力が不要になり、給与計算をスムーズに進められます。



導入構成

- 給与奉行 i10Bシステム
- 導入費用一式、保守
- 奉行Edge 勤怠管理クラウドモデルiS(30名利用)

通常価格 1,061,000円 → 補助金額 500,000円 → **今なら実質 561,000円**

“上記以外の奉行シリーズ”や、お客様の“ご要望に合わせたセットプラン”のご提案も可能です! 詳しくは次ページをご確認ください

次ページへ
GO!

販売管理業務 補助金活用プラン

ベーシックプラン

商奉行プラン

販売管理システム

商奉行[®]10

受注・売上・請求・入金など、販売管理業務を徹底的に効率化できるスタンダードな販売管理システムです!

導入構成

- 商奉行 i10Bシステム
- 導入費用一式、保守

通常価格 500,000円 → 補助金額 250,000円 → 今なら実質 ^{半額} 250,000円

年間
3,700社
導入!

おすすめセットプラン

商蔵奉行 Anniversary Editonプラン

多様な業務プロセスに対応し、自社に合わせた最適な販売管理を実現できる特別限定プランです!

「受発注同時入力」「売上仕入同時入力」「入金消込」「支払消込」「伝票機能拡張」の5つのオプション製品が標準搭載されたコストパフォーマンスの高い販売管理システムです。

新登場の
特別限定モデル
NEW!

販売管理システム

商奉行[®]10

仕入・在庫管理システム

蔵奉行[®]10

+

受発注同時入力

売上仕入同時入力

入金消込

支払消込

伝票機能拡張

導入構成

- 商蔵奉行 Anniversary Editon Single
- 導入費用一式、保守

通常価格 1,210,000円 → 補助金額 500,000円 → 今なら実質 710,000円

補助金活用プランの詳細内容は、
WEBからダウンロードできます!

奉行で補助金

検索



QRコードからも
ご利用いただけます。

合わせて
ご確認
ください!

お客様に、IT導入補助金の重要なダイレクトメールをお送りしております。
14種類の補助金活用プランを掲載しておりますので、ぜひご覧ください!



OBCコンタクトセンター 奉行シリーズをご利用のお客様専用ご相談窓口

フリーコール **0120-86-9861**

受付時間...10:00~12:00/13:00~17:00(月曜日~金曜日、弊社指定休業日を除く)